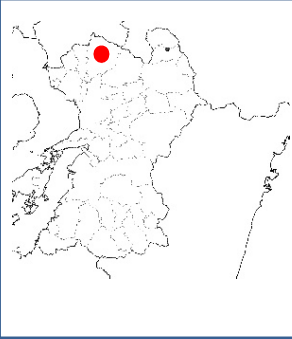
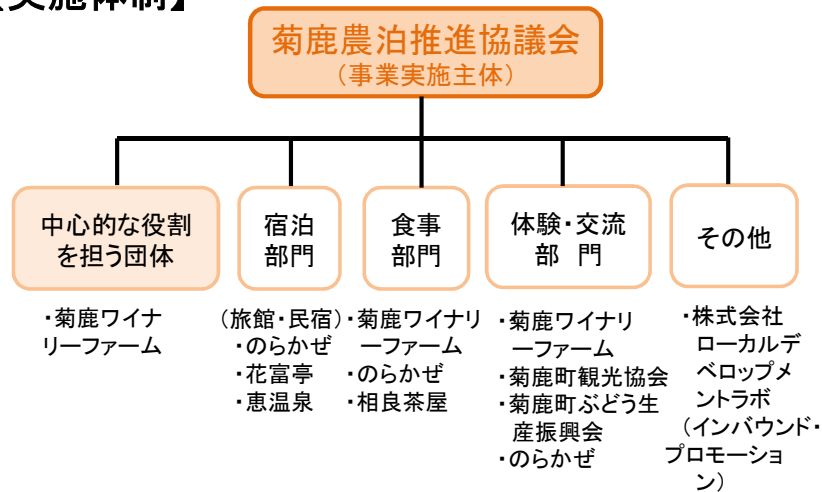


- 地域が一体となって、宿泊者の受け入れを農泊事業で行うモデルケースを創り発信することで、新たな交流人口の増加につなげ、その土地に興味、関心をもって頂くことで、未来の移住、定住人口の増加につなげる。
- 魅力ある体験プログラムや商品開発及びブラッシュアップを行い、提供していきながら、持続的な取り組みとし、事業収入の拡大による新たな仕事創出により、移住者の増加へつなげる。

熊本県山鹿市



【実施体制】



【特徴的な取組】

- 農泊WEB、SNS、動画制作による情報発信
- 農泊らしい農業体験、自然体験、文化体験等のプログラム化
- 食と農の学校開催、地域食材を活用した新メニュー開発



WEB、SNS、動画制作による情報発信



菊鹿食と農の学校

【取組内容】

- 農泊を推進するための当該地域の隠れた魅力の創出と情報発信
WEB、SNS、動画制作による情報発信
- 農泊らしい農業体験、自然体験、文化体験等の体験プログラム化 (ブラッシュアップ)
農作業体験、薪割体験、チーズ作り体験、収穫体験等
- 都市部での食のイベント等で地域の魅力や農泊PR(情報誌への掲載等)
- 地元の食材を活用した観光客との交流を図るイベントの新設
食と農の学校開催、シェフによる地域食材を活用した新メニュー開発
- 地域住民に対する農泊推進に関する協力依頼(理解・参画拡大)
ワークショップ開催等
- 農泊実践地域等と交流、旅行業者と連携拡大による農泊利用者の拡大
農泊事業の改善を行いながら、国内外の利用者増に向けてインターネット予約の多言語化対応等の整備を行っていく。



農作業体験



シェフと地域食材を活用した商品開発

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約

【採 択 年 度】
令和2年度

【事業実施期間】
令和2～3年度



西日本生産量1位の
山鹿和栗



「化粧の湯」の異名
をもつ菊鹿温泉